



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2015年6月号ブリテン 第301号

2014-2015年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「言葉より行動を—今すぐやろう！」(インド)
「未来を始めよう、今すぐに」 (西日本区)
「誇りと喜びを持って」 (東京クラブ)
「スピードをもって前に進もう」 (富士五湖)
「大きく強く」—再度挑戦

会長 長津 徹
副会長 大谷 博愛
書記 深田 恭司
会計 柴田 弘子
直前会長 小山 憲彦
担当主事 岡田 ナスカ

Our Motto 国際標語
国際会長 Isaac Palathinkal
アジア会長 岡野 泰和
東日本区理事 田中 博之
あずさ部部長 望月 勉
サンライズ会長 長津 徹

6月第一例会・総会のお知らせ

とき 6月11日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (参組)御園生、大谷、河野、菅原、中馬、水戸

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
定足数確認・成立宣言	会長
議事	一同
協議	一同
テイスティング・タイム	一同
ハッピーバースデー	会長
報告・連絡事項	会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

6月以降の予告

6月21日(日) 第二(お散歩)例会	場所未定	12:00~
7月 9日(木) 第一例会	山手センター	19:00~
7月18日(土) あずさ部評議会	東京山手クラブ	時間未定
7月25日(土) 第二例会	山手センター	16:00~
8月 8日(土) 第一(納涼)例会	セレブデトマト	17:00~

5月第一例会報告

江原修一

東京サンライズクラブの第一例会は、5月14日、いつものように午後7時より東京山手YMCAで開かれました。開会点鐘、ワイズの信条等に続き、ゲストスピーカーの保坂春美さんを紹介し卓話になりました。

初めに本人の自己紹介がありました、保坂さんは山手YMCAには、中学校の頃より関わりがあり、中学、高校は青少年教育メンバーとして、また東南アジア・韓国等の視察員として、大学の時は青少年教育クラブ活動のリーダーとして、また障害者スキー、留学生スキー等にも関わっていたようです。

ここで彼女の紹介者の「私」江原修一と保坂さんの関係を話します。保坂さんは、私が高校生の際に東京山手YMCAのピラミッドというグループ活動のメンバーの時のリーダーでした。グループのメンバーは10人でリーダーは2人で、

【次頁へ続く】



6月のハッピーバースデー

2日 中馬 祥さん
19日 島田 朋子さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

5月例会出席者

在籍	20名
メン (Make up 1名)	12名
メネット・コメット	1名
ゲスト・ビジター	1名
出席率	60%

●5月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：10,820円(累計：55,530円) ●プルタブ：43.1kg(累計：92.0kg)

3年間お世話になりました。ちなみにもう一人のリーダーは大谷博愛メンでした。私がメンバー卒業後もお酒の飲み方や、世の中の仕組み等に関して色々ご指導いただいています。メンバーにとって、リーダーとは、困ったときに頼るものだと教育されています。長いもので、16歳の時から付き合いです。計算すると47年になります。お互いに年を重ねました。今でも大谷さんと、「ホッチ」(保坂さんのニックネーム)は私の大事な無二のリーダーです。

閑話休題。今回の卓話は保坂さんの仕事CIについてです。CIといっても伊藤忠商事ではなく、コーポレート・アイデンティティの事です。CIとは、わかりやすいメッセージで発信し社会と共有することで存在価値を高めていく企業戦略の一つです。初期の頃のCIの例として、スーパーダイエーのマーク(丸を一部カットした形)の話、「アシックス」「ベネッセ」等のネーミングの話、ネーミングの変更による企業イメージ戦略話、「TORAY」と洋服の青木AOKIのクォーターションマークの話などがあり、最後に、YMCAで話すのも変だけれどと言いながら、現在関わっているお仏壇のはせがわの話になり、出席者に意見を聞く場面等があり卓話を終了致しました。



【サンライズのメンバーだけの少なさみしい例会でした。】

テイスティングが始まり、ハッピーバースデー、にこにこスピーチと続き、9時を少々まわったところで閉会点鐘となりました。

以後 伊丹亭で本音を語り11時過ぎに終了致しました。出席者は、長津会長、江原、大谷、小野田、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、立田、岡田担当主事、保坂春美さん(卓話者)、菅原(伊丹亭)

5月例会のワイン 担当 柴田さん
・セヴィヨン カベルネソーヴィニオン 赤ワイン
ペイドック I.G.P. 2012年 (フランス)
パリ農産物コンクール2013年金賞受賞ワイン

5月例会のチーズ 担当 柴田さん
・Kiri クリームチーズ (フランス)
・明治北海道十勝スマートチーズ・ほろうま

5月例会のパン 担当 菰淵さん
・菰淵さん手作り イチジクパン
・菰淵さん手作り ホテルパン

第二例会報告

菰淵光彦

1. 次期役員 副会長 小山(憲)、書記 河野、会計 柴田
河野さんにはメールで大谷さんが打診。今月中に決定。
会員増強委員長 菅原さん
2. 例会日程
9-10月に山手、たんぼぼ、サンライズ、3クラブ合同例会のオファーがあった。11月開催希望を返事した。
3. 例会卓話者
岡田主事 リーダーの報告会 夏に高校生を復興支援に連れていっているから。山手学舎の報告機会を。
島田 鮎釣りの話
富士五湖・小池さんと元ちゃん
熊本むさし・田上さん 緩和医療7月打診
美術専門学校 臈繻染めの先生
大谷・甥 先天性難聴の話をして。マウスでは成功したので人間の方に。
第二例会ではここまでにし、改めて総会に持ち寄る。
3. プリテン分担
第一例会 江原さん
第二例会 菰淵さん
評議会・甲府65周年 柴田さん
会長会・会員大会 長津さん
300号に寄せて 全員
4. 東京YMCA行事
6月23日(火)13~16時 芸術祭 受付ボランティア(長津、柴田、立田) 東陽町センター
8月29日(土) 夏祭り 東陽町センター
9月23日(水) チャリティーラン 木場公園
5. その他
学舎支援に関して、山手の後をサンライズが引き継ぐ件を話し合う。
サンライズファンドを充実させるためにチャリティーコンサートを開催してはどうか。他クラブと比べてファンドが無いので収益を上げて、その収益で何か新しい事業ができるのでは。
京都に関して、2日の晩、男性5名、女性5名、宿泊確保。ユニオン9名、交流は2日午後から夜だけ。参加者募集。
小山夫妻、長津夫妻、菅原、菰淵、立田。
10月18日(日)山手バザーでられない、部会と重なる。代わりに東京YMCA(東陽町)夏祭りに参加するかどうするか。
18:10ごろから伊丹亭。23:00解散。
出席者:長津会長・絹子メネット、大谷、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、菅原

第3回あずさ部甲府常磐町評議会 甲府クラブ65周年記念例会

柴田弘子

5月9日(土)甲府21クラブのホストのもと甲府市内の岡島ローヤル会館にて、今年度最後のあずさ部評議会が同日同所で行われる甲府65周年記念例会に先立ち開催されました。長津会長、小山憲彦さん、小山久恵さん、柴田の4名で出席しました。

ブリテン300号達成記念

【投稿順に掲載】

300号おめでとうございます

小野田 繁

私自身は例会に出られることが少ない状態ですが、これからはサンライズが発展することを願っております。

江原修一

300号記念を致しましょう。閉会点鐘閉会点鐘

サンライズのブリテンが300号に

柴田弘子

入会してほぼ3分の2のブリテンを読んだこととなります。報告だけの投稿でなく、辛口あり・くすっと笑えるユーモアのあるコメントなど、サンライズならではの持ち味のあるブリテンだと思いながら読んでいます。中でも「ひよこのつぶやき」は楽しみです。やんごとなき用事で出席できないメンバー・参遊曾などなど巾広く「つぶやいて」いただければ、皆さんの近況など知ることが出来ます。原稿締め切りが決まっていますが、ぎりぎりだったり、過ぎてしまったりの中、小山編集長の優しさで許していただいておりますが、発行までの日数はいつも厳しく、毎月のご苦勞に感謝いたします。

御園生好子

私がサンライズに転会して6年半が経ちます。300号のうち72号です。その前から小山さんがブリテンの編集をなさっていました。多分300号の半分以上は小山さんがご苦勞されているのでは？と思います。小山さんに感謝です。

河野伸子

ブリテン300号とは凄いですよね！30年の間に どれだけの人が、関わってきたのでしょうか？ 短い文章でも 時間と思いが無ければ書けないことを、いつも感じます。会員として ブリテンに書けるのを楽しみに、これからは締切を守りたいです。

立田佳明

みなさん、こんにちは。サンライズ300号おめでとうございます。タツタくん在籍1年半。お散歩、山中ワーク、楽しい時間です。これからもよろしく。

小山久恵

手前味噌ではありますが、サンライズのブリテンっていいでしょう。情報はきちんと伝え、イベント報告は要領よくまとまり、「ひよこのつぶやき」で私見を述べて頂いています。「我が家のペット」なんてコーナーもありました。最近、出席者が限られているため、同じ人ばかりが書く傾向にあります。お休みの人も書きましょう

菟淵光彦

東京サンライズクラブブリテン300号おめでとうございます。このところ、食パンづくりに励んでおり例会のときに普通の食パンをはじめ、ドライフルーツ入り食パン、ホテル食パン、ライ麦食パン、フランス食パンなどなど。レパートリーが増えてきました。次はクロワッサンかな・・・？ こんど「パンだね！」とかというタイトルでブリテンにご紹介いたしまししょうか。

YMCA News

山手センター 岡田ナスカさん

◇5月23日、「第13回会員大会」が開催され、会員・職員など108名が東陽町センターに集った。2014年度の事業報告、会員部活動報告、会員部運営委員の選出に続き、名誉会員として司治氏が推挙された。ボランティア・オブ・ザ・イヤーには、2011年から31回にわたって石巻や女川を訪れ、童謡や唱歌を歌って被災者を励ましてきた「YMCA歌の広場 in 石巻・女川」の皆さんが受賞。また、ユースボランティアリーダーとして13名が委嘱され、卒業リーダー10名には感謝状が贈呈された。リーダーと一緒に全員でキャンプソングを歌う時間もあり、彼らの楽しく元気な指導で会場中に笑顔が広がった。

◇今後の主な行事日程

- ・会員芸術祭 6月20日～22日（東陽町センター）
- ・夏まつり 8月29日（東陽町センター）

ブリテン300号おめでとうございます

菅原美紀子

どのクラブのよりも魅力的な紙面を毎月かかさず発行して下さる小山さんに感謝です。私もこれから微力ながら、紙面作りに関わって行けたらと思います。

ブリテン300号を祝して

大谷博愛

毎回の積み重ねが300という数字ですが、あらためてこの数字を目の当たりにするとすごいと感じます。ブリテンのお陰で、仕事等でしばらくクラブの活動に参加できなかった時でも、気持ちまで離れずに来られました。ブリテンは編集する人だけでなく書き手があって作られるという意味ではメンバー全員の努力の結晶ですが、やはり編集に携わってきた人の苦勞には頭が下がります。長い間興味深く中身の濃いブリテンをありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

内迫 裕

東京サンライズブリテン300号発刊おめでとうございます。続けるという作業は、思いがないと出来ないと思います。現大リーガーのイチロー選手も毎日何があっても素振りを毎日毎日続けているという話をTVで見ました。好調もスランプも人生様々です。でもやり続けたものにしか分からない価値がそこにあります。歴史を作っていく大事さと歴史を残す価値がサンライズの機関紙にあります。これからも400、500と共に歩んでまいりましょう。

ブリテン300号おめでとうございます

長津 徹

一太郎・Quark-Xpressとブリテン編集ソフトも今はPage Makerだそうで、時代の変化を感じます。何号まで続くんでしょうね。

編集後記に代えて

小山憲彦

1988年9月、初代編集長の奈良さんが「第1回(仮)例会」号を発行して以来26年9ヶ月。1989年5月創刊号発行以来300号。良く続いたものです。歴代編集長、頼まれれば断らずに原稿を書いてくださった執筆者に感謝！ これからもよろしく願います。